

かんでいにいんしあり

閑亭隱士

ひんにしてまたいやし

貧而亦賤

ふきをねがわず

不羨富貴

これをもつてらくとなす

以之為樂

しへきそなりといえども

四壁雖疎

はつぷうおかしがたし

八風難侵

いっぴようのていむなしとも

一瓢底空

ざんまいおのずからこし

三昧自濃

われひとをしらず

我不知人

うらみなくもよろこびもなし

無恨無悦

ひとわれをしらず

人不知我

ほまれもなくなし

無誉無毀

ひじをまげてらくとなし

曲肘為枕

たのしみそのなかにあり

樂在其中

なによつてかさらにもとめんや

由何更求

うきぐもの

浮雲（ノ）榮耀

えいよう